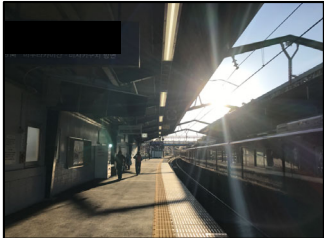


防汚ガラス搭載・車掌用カメラハウジング

夕日など、逆光状態の影響によりカメラ映像が見えにくくなる原因の一つとして、車掌用カメラハウジングの前面ガラスの汚れがあります。この汚れに太陽光が当たると光ってしまい、映像が見えにくくなり、安全確認がしにくくなります。

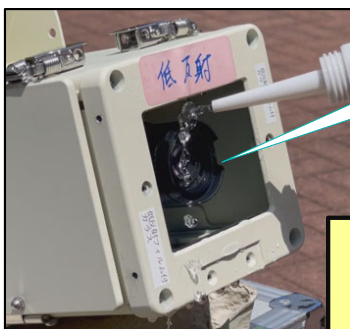


ご提案 車掌用カメラハウジングの前面ガラスに『防汚ガラス』を採用

『防汚ガラス』の超撥水効果で汚れを付着せずクリアなカメラ映像を実現。視認性の向上により安全運行に貢献出来ます。

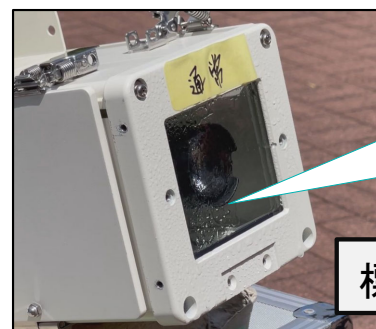
特長① 超撥水効果（汚れにくい）

※使用環境により撥水効果の持続期間が異なります。
効果がなくなった場合は前面ガラスの交換をお勧めします。



水滴がつきづらい

防汚ガラス
(低反射)



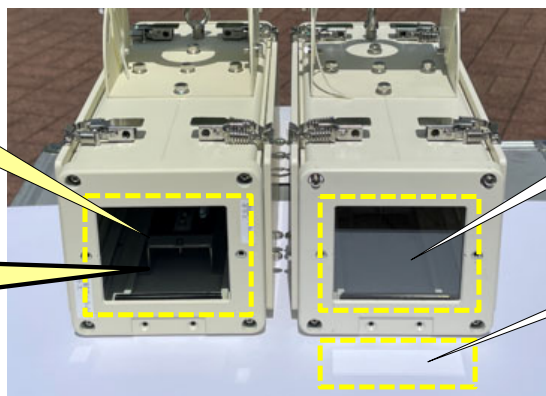
・水滴が付着
・乾燥すると
結晶化する

標準ガラス

特長② 映り込みが少ないクリアーガラス（低反射ガラス）

映り込みの無い
クリアーガラス

防汚ガラス
(低反射)



映り込み

ガラスの反射

標準ガラス



永楽電気株式会社